

Monthly Lpa

今月のTOPICS

雑誌とテレビでエルパが紹介されました。



◆成功企業への取材からビジネストレンドを独自の視点で探り、戦略の切り口をご紹介する経済紙「DECIDE」にエルパが特集されました！
特集～スーパーニッチ～「ナンバーワンよりオンリーワン」
獨創性でスキ間を埋める中小企業の獨創的な戦略を展開している5つの企業に的を当てた企画の一つとして、エルパの生演奏派遣やレッスン・ベビーシッターのサービスを紹介していただきました。

◆CS放送「山口教授の“ホントの経済”」にエルパの代表、島貫が生出演しました！

6月25日（土）22:00～放送の「山口教授の“ホントの経済”」の特集コーナー、『挑戦する中小企業：生演奏で「癒し」を派遣する』に島貫が生出演しました。当日はエルパの演奏家、横山久梨子さんも出演し、生演奏の魅力をお伝えしました。

オルゴールの森、8月は夜も演奏！



5月からエルパの演奏家が演奏している、河口湖オルゴールの森。毎日たくさんのお客様

にご来場いただきハープやバイオリン・フルート・チェロなど様々なアンサンブルをお楽しみいただいています。8月1日～25日までは夏休みの特別企画として、夜の時間帯にレストランでもお食事を召し上がりながら音楽をお楽しみいただけます。ぜひご来場くださいませ！



コーディネーターのおすすめ
音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



オーケストラって？

エルパで仕事をしていると日常的に出てくる音楽用語の一つ、オーケストラ。先月号でも紹介した佐渡裕さんが指揮をしたのもベルリンフィルハーモニーという“オーケストラ”です。

複数の弦楽器、管楽器および打楽器の編成による音楽を演奏するために組織された団体のことです。大規模なものの中には交響楽団と呼ばれ、小規模で弦楽器中心のものは室内管弦楽団と呼ばれています。言葉の由来はギリシャ語のオルケストラから。これは舞台と観客席の間の半円形のスペースを指しており、そこで合唱隊（コロス、コーラスの語源）が舞を踊ったりしていたそうです。（濱田）



ハマダマリコのコーディネーター日記 Vol. 27

威風堂々を弦楽四重奏で演奏したコーディネーター濱田の独り言

友人の結婚ラッシュが続いています。先日も出会いから付き合い始め、結婚に至るまで、最初から仲良くしていたカップルの結婚式に参列させていただきました。

新郎の緊張の入場から新婦の幸せそうな笑顔、何度出席しても結婚式は本当に幸せな気持ちになりますね。



仕事でも結婚式に立ち会う機会の多い私ですが、時には仕事での挙式参列にも思わず涙してしまうことも少なくありません（笑）。それぞれの式場や新郎新婦の思いの詰まった一つ一つはかけがえのない時間や空間だし、そこに立ち会える喜びを仕事、プライベート関係なく参列するたびに感じています。（濱田）

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 宿題に出していなかった曲も自発的に練習していました。ピアノに対する興味や、新しい曲への好奇心が湧いてきているようで嬉しいです。（東京都0様のピアノ講師より）
- 音を追うだけでなく、感情も込められるようになりました。ここは恋をして幸せな感じ、ここは諦めてしまった所、など一緒に想像してみました。（東京都0様のピアノ講師より）

【音楽ベビーシッター】

- 前回出した課題を「今日はこれ合格するよ」と意気込みながら弾いてくれました。間違えると何度も繰り返して挑戦していて、やる気が感じられました。（東京都0様のベビーシッターより）
- 指くぐりをしながら、音階を上手に弾けてうれしそうでした。リズム感もレッスンの度に上達しています。（東京都0様のベビーシッターより）

Musician Interview! (Vol.62)



エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。

林 雅子 さん（ピアノ） Masako Hayashi

洗足学園音楽大学を卒業後、ドイツに留学し2008年に帰国してからはピアノ講師、演奏家として精力的に活動中の林さん。ご自身が小学生の頃出演した発表会では、おばあちゃんが作ってくれた洋服を着て妹さんと連弾した発表会が、今でも懐かしい思い出として記憶に残っているそうです。

- ◆ピアノが上手になるために努力・工夫しているのはどんなところですか？
私は手が小さいので、指・肘・肩などの体の使い方について、どうしたら自然に弾けるかいつも考えています。楽器がきれいに響いてくれるか、たくさんの音色がどうやったら出せるかをいつも考えていました。
あとは録音を試みたり、横からの姿を鏡でみて見たりしています。
- ◆プロを目指そうと思ったきっかけは？
大学4年生のとき、一度ピアノを続けることを諦めて就職活動をしました。でも何か違和感のようなものを感じ、やっぱり私はピアノが好きなんだな～と改めて気がつき、続けることにしました。卒業後、ドイツの音楽大学に2年間留学し、ピアノや音楽のことは勿論ですが、日常生活の中で本当に様々なことを学び、これからも音楽に関わって生活していきたいと強く感じました。
- ◆ピアノをやっているとよかったと思ったときはどんな時ですか？
ピアノを通じてたくさんの人に出会えたときや演奏後にお褒めの言葉をいただいたときはとても幸せな気分になります。

Lpaの歩み Lpaの未来 ～社長のつぶやき～

テレビに生出演しました！

これまで多少しばかりメディアには出させていただきましたが、スタジオで生出演というのは初めてです。しかも約20分間エルパの特集です。有り難いお話です。

立教大学経済学部の山口教授がメインの番組ということもあり、スタジオには立教大学の学生さんたちが来ていて、質問が出ることもあります。今回は前半が消費税について、後半がエルパの特集でした。

本番はテレビ朝日アナウンサーの野村さんが私の隣に座って色々質問をされるのですが、間近だと益々綺麗で、お人形さんみたい。思わず見入ってしまいました（笑）

山口教授との出会いは3年前くらいでしょうか。これまでご自身が研究してきたことを中小企業の経営に役立てたいという思いから、中小企業サポートネットワーク“スモールサン”という組織を立ち上げられました。その先生の活動が、こうして様々な場面に広がりつつあります。

企業経営はさまざまな要因で影響を受けたり、一つの判断で大きく結果が変わったり、予測のつかないことも沢山あります。これからも学ぶ姿勢を大事にしていきたいです。（島貫）